

2026 年 10 月 22 日

ニュースリリース
報道関係各位

入江工研株式会社

入江工研株式会社 創立 60 周年記念式典

感謝を込めて 60th Anniversary ～想いをつなぎ、笑顔をひろげる～

2026 年 10 月 13 日 華やかに開催

半導体製造装置・高速鉄道等に活用されるペロローズの開発・販売を手掛ける入江工研株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 入江則裕 以下、当社）は 2026 年 10 月 13 日（火）、東京ステーションホテルにて創立 60 周年記念式典を開催いたしました。お客様、協力会社の皆様や当社 OB・OG の皆様もお迎えし、約 130 名の方々にご出席いただきました。創業以来 60 年にわたり築いてきた歴史と絆を振り返るとともに、感謝の気持ちをお伝えする場となりました。



約 1 年に渡りこの日のために 60 周年記念式典プロジェクトチームが結成されました。チームの中でさらに歴史の部屋チーム、演出チームに分かれそれぞれが 10 月 13 日の成功に向けて準備を重ねてまいりました。

歴史の部屋では、先代から受け継がれた当社の歴史を感じられる展示にいたしました。

懇親会の演出では、会場の中央に大きな木を置き、その周りで来場者の方々に生け花を楽しんでいただき、一つのオブジェクトを完成させました。また、当社社長入江による社歌の独唱やフルート、ピア

ノ、パーカッションのプロ演奏家と当社社長入江のフルートによるカルテットの演奏などを通じて、来場者の皆様に楽しいひとときをお過ごしいただきました。

■コンセプト

感謝を込めて 60th Anniversary ～想いをつなぎ、笑顔をひろげる～

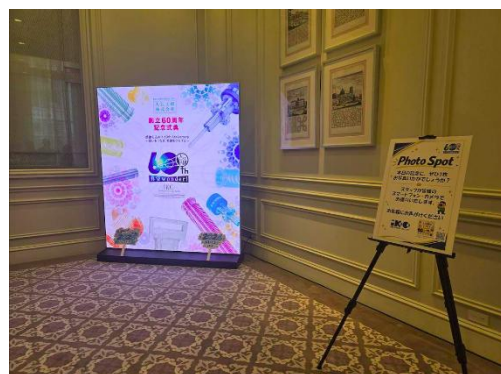
60年と言う「還暦」を迎えた当社を支えていただいたお客様や協力会社、そしてOB・OG社員の方々に感謝を伝え、関わりのあるすべての人が笑顔で式典を迎えられるようにと考えられてつけられたコンセプトになっております。

■さまざまなイベントの企画と実施

会場入口では、受付の正面に設置したサイネージに60周年記念のオリジナルデザインを映し出し、記念撮影スポットとしてご活用いただきました。デザイナーに制作いただいた華やかな画面デザインとフォトポップを背景に、ご来場いただいたお客様へお声がけし、記念撮影を実施いたしました。

当日は、お客様ご自身のスマートフォンをお借りして撮影を行い、式典への期待感を高めるとともに、少しでも緊張をほぐしていただけるよう心掛けました。撮影時には自然と笑顔や会話が生まれ、久しぶりに再会されたお客様同士が交流される場面も見られました。

ご来場の記念として写真をお持ち帰りいただくことで、60周年という節目の日の思い出を形として残していただけたのではないかと思います。式典開始前の和やかなひとときとなり、多くのお客様に喜んでいただくことができました。



■歴史を振り返る展示



歴史班が企画・運営した「歴史の部屋」をご覧くださいました。歴史の部屋では、ウェルカムドリンクを片手に、当社が歩んできた60年の歴史をゆっくりと振り返っていただきました。

会場内では、創業から現在に至るまでの貴重な写真をスクリーンで上映するとともに、壁一面に当社の歴史年表を展示いたしました。また、時代ごとの代表製品や関連資料も展示し、お客様や協力会社の皆様とともに築き上げてきた歩みを感じていただける空間となりました。

ご来場の皆様は展示をご覧になりながら、当時のエピソードや思い出を語り合い、各所で会話が弾む様子が見られました。長年のお付き合いの中で生まれた数々の出来事を懐かしく振り返る姿も印象的で、会場は終始和やかな雰囲気包まれていました。

パネルの制作や製品の搬入・設営など準備には多くの苦勞がありましたが、大変良い反響をいただくことができました。当社のこれまでの歩みと、皆様への感謝の気持ちをお伝えする貴重な機会となりました。



■当社らしい演出の数々

懇親会場入口で一人おひとりに生花をお渡しし、会場中央に設置された大きな木のオブジェのもとへお進みいただきました。ご来場の皆様には、それぞれの想いを込めて花瓶へお花を活けていただき、会場全体で一つの作品をつくり上げる参加型のイベントを実施いたしました。

色とりどりの花々が少しずつ加わるたびに作品は華やかさを増し、完成した生け花はご来場いただいた皆様との共同作品として、会場を鮮やかに彩りました。お客様や協力会社の皆様にも大変ご好評をいただき、「みんなで創り上げる 60 周年」にふさわしい象徴的な演出となりました。

また、一輪一輪に込められた感謝の気持ちが一つの大きな作品となることで、当社が 60 年間にわたり多くの皆様とのご縁に支えられてきたことを改めて実感し、感謝の思いを共有する時間となりました。



そして、17 時を迎えると会場の照明がゆっくりと落とされ、オープニング動画の上映とともに 60 周年記念式典が幕を開けました。動画では、1966 年の創業から現在に至るまでの当社の歩みを、当時の貴重な写真や映像とともに振り返りました。さらに、当社社長入江へのインタビューを交えながら、これまでの挑戦や成長の軌跡、そして未来への想いが語られ、会場全体が引き込まれるような雰囲気に包まれました。

これまで支えてくださったお客様や協力会社の皆様への感謝と、次の 100 年に向けた当社の決意を感じていただくオープニングとなり、華やかな式典のスタートを飾りました。

オープニング動画に続き、当社社長入江よりご挨拶を申し上げます。創業から 60 年の歴史を支えてくださったお客様や協力会社の皆様への感謝をお伝えするとともに、これからの未来に向けた想いと決意をお話いただき、式典は厳かな雰囲気の中で進行しました。



また、当社社長入江からは先代との思い出や創業当時のエピソードが語られ、会場は懐かしさと温かさに包まれました。さらに、社長自ら社歌を披露したほか、プロの演奏者の皆様とのセッションも行われ、会場は大いに盛り上がりました。

社長自ら参加される演出に、ご来場いただいたお客様や協力会社の皆様からも笑顔や拍手があふれ、60 周年を祝う華やかなひとときとなりました。

最後に、常務の柴原より閉会のご挨拶と、ご来場いただいた皆様へお渡しする当社製品を活用した記念ノベルティについての説明が行われました。60 周年の感謝の気持ちを込めてご用意したノベルティの紹介に、会場の皆様も熱心に耳を傾けてくださいました。

その後、これまでの準備の様子や当日の写真をまとめたエンドロールが上映され、ご来場いただいたお客様や協力会社の皆様への感謝の気持ちを改めてお伝えいたしました。会場からは温かい拍手が送られ、名残惜しい雰囲気の中、60 周年記念式典は盛況のうちに幕を閉じました。

多くの皆様に支えられて迎えることができた 60 周年。ご来場いただいた皆様への感謝を胸に、入江工研はこれからも次の 100 年に向けて歩みを進めてまいります。



■サプライズイベント

社長の入江から常務の柴原へ長年ともに歩んできてくれたことへの感謝を込めて、Baccarat の馬の置物が渡されました。常務の柴原からは「感動して最後のあいさつが全て飛んでしまった」とうれしいお言葉をいただきました。また、常務の柴原からは式典後の打ち上げ時に社長の入江に花束の贈呈があり、お互いにサプライズ成功で 60 周年記念式典の幕を閉じました。



以上

入江工研株式会社 会社概要

代 表 者：代表取締役社長 入江則裕

設 立：昭和 41 年 5 月 24 日

資 本 金：1 億円

住 所：〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-3 日比谷国際ビル 414

T E L：03-3507-9611（代表）

F A X：03-3507-9615（代表）

U R L：<https://www.ikc.co.jp/>

従 業 員：約 196 名（2026 年 3 月 31 日現在）

社長ラジオ「入江則裕 FM」を配信開始しました（毎週木曜日に配信）

入江則裕 FM-真空からフルート、お花まで多趣味な社長の日常を覗き見 社長の趣味は仕事の補助線

<https://creators.spotify.com/pod/profile/n9sp6bivtu/>



入江工研 60 年史

<https://www.ikc.co.jp/download/profile.html>

<本件に関するお問い合わせ先>

入江工研株式会社 経営企画室 広報係 担当 村山

TEL:03-3507-9617/ Fax: 03-3507-9615

Mail: koho@ikc.co.jp